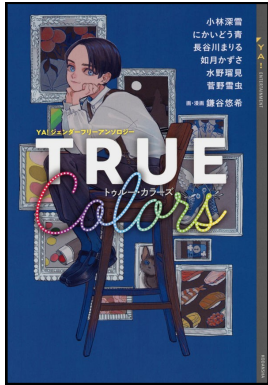


いま!この一冊!



『 TRUE Colors』

YA! ジェンダーフリーアンソロジー』

著/小林深雪、にかいどう青、

長谷川まりる、如月かずさ、

水野瑠見、菅野雪虫

画・漫画/ 鎌谷悠希

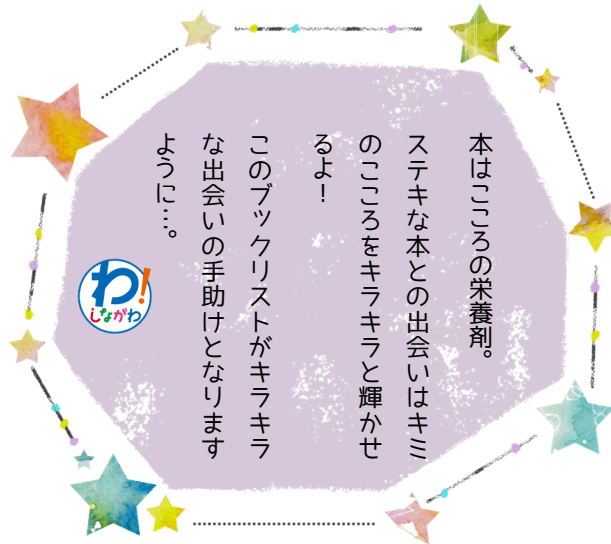
講談社

Y913/T

最近、ジェンダーフリーという言葉をよく聞くようになりました。でも、ジェンダーフリーをテーマにした10代のティーンズ向けの物語はなかなかありません。この本は、名の知れた児童文学作家たちがジェンダーとティーンズをテーマにつむいだ物語がまとまっている短編集です。

女子高に進んだわたし、幼なじみの男子に好きな人ができたといわれて…『女子校か、共学か。それが問題だ!』。同性カップルのひとりが、そろそろカミングアウトしようと打ち解ける『いわないふたり』など、等身大の自分に出会えそうな話もりたくさんです。

まんが
巻頭に漫画『Peony』もあって読みやすいです。ぜひ手に取って読んでみてください



図書館おすすめブックリスト



キラ
キミのこころに☆めきを…

中学生



『 雨にシュクラン 』

著/こまつあやこ

講談社

Y913/コ

念願の影山高校で書道部員になれた内藤真保は、とある家庭の事情から高校へ通えなくなり、退学してしまう。そんな矢先、図書館の宅配ボランティア募集のポスターを見つけてはじめてみることに。

ボランティア初日の日、担当することになった船島さん宅へ赴くが道に迷ってしまう。そこで手助けしてくれた少年や、アラブ文化に造詣の深い船島さんの影響で、アラビア書道の世界に入っていった。

異国情緒あふれるステキな出会いがいっぱいの物語です。

2023年夏号

編集・発行：五反田図書館

『文通小説』

Y913/M

著/眞島めいり 講談社



中2最後の日、親友の貴緒は転校することをささと打ち明けた。たいしたことじゃないというふうな口ぶり…。しかも貴緒は文通をしようと提案する。このSNSでつながる現代に…。ちさとは悲しくて不安な気持ちにおちいるが、親友との交流によって、進路のこと、将来のことが少しずつ見えてきて…。

『ノクツドウライオウ 靴ノ往來堂』

Y913/Y

著/佐藤まどか あすなろ書房



老舗のオーダーメイドの靴屋、往來堂の4代目の孫、木村夏希。家業の5代目として店主候補だった兄が突然家を出てしまい、シューズデザイナーの夢をどうしたらいいのか、悩める日々を過ごしている。そこにクラスメイトの佐野宗太が急接近して…。夏希の運命やいかに？

『SNSの哲学 リアルとオンラインのあいだ』

Y104/T

著/戸谷 洋志 創元社



日常的に利用されるSNS。しかし、なぜ私たちはSNSで承認されたいのか、SNSにはどんな時間が流れているのかなど、SNSについて考えたことは少ないのでは？

本書は、リアルとオンラインのはざまに存在するSNSとは何かを解説。さらにそんなSNSを使っている自分自身について考えるきっかけを与えてくれます。

『ミラー、ミラー 上 白雪姫の代わりに王子が毒リンゴを食べさせられたくもしも』の世界』

Y933/h/1

著/ジェン・ウェイ 訳/池本 尚美



だれもが知っている『白雪姫』のお話で、毒リンゴを食べさせられたのが王子だったら…？

魔力にとりつかれて王国を統治する女王。そんな女王を止めようとするスノー。このお話を読み進めていくうちに、なぜ白雪姫の命が狙われるのかがわかります。

『私の職場はサバンナです！』

Y482/t

著/太田ゆか 河出書房新社



現在、南アフリカのサバンナで、サファリガイドとして働く著者。いまに至るまでさまざまなことがありました。そんなエピソードをはじめ、動物たちの習性や生き方、私たちとの関わりなどについてまとめられた本がこちらです。異文化に触れてみたい方、必見！

『アンナは、いつか蝶のように羽ばたく』

Y933/f

著/ウェイ・チム 訳/冬木恵子、山本真奈美 アストラハウス



16歳のアンナは、母親のかわりに妹と弟の面倒をみている。父親はみずからが経営する中華料理店のことばかりで引きこもりの母親をケアしてくれない。そんなヤングケアラーのアンナが、人種差別やいじめなどを乗り越えていく…。

テーマとしては少し重たい内容ですが、アンナの恋の青春小説としても楽しめます。

『わたし×IT最強説 女子&ジェンダーマイノリティがITで活躍するための手引書』

Y367/W

著/Waffle リトルモア



こちらはIT分野のジェンダーギャップに直面するすべての人のためのIT進路応援ガイドです。IT界で活躍する女性たちのインタビューをはじめ、ITがよりよい社会に変えてきた事例も紹介。ITやプログラミングが気になっている女子やジェンダーマイノリティのための手引書となっています。

『ぼくらは星を見つけた』

Y913/t

著/戸森しるこ 講談社



「住みこみの家庭教師募集」を知ってやってきた岬くん。ご主人のそらさんや10歳の星（セイ）から家族として受け入れられるが、ハウスキーパーのシドはなかなか受け入れてくれない。しかし、岬くんは実は心のやさしいシドに心をひかれていき…。

「本当の家族」とは何かについて考えさせられる一冊です。

『涙の音、聞こえたんですが』

Y913/h

著/嘉成晴香 ポプラ社



中1の美音は涙の音が聞こえるため、人と関わるのがめんどうくさく、友達をつくらないでいる。ところがある日、みんながあこがれる生徒会長の健先輩が、ひっそりと音楽を奏でるように泣いているところに遭遇する。このひよんな出会いから、美音は少しずつ変わっていき…。